

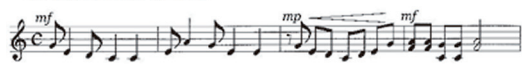
みなさんのふるさと「愛媛県」

めん せき
面積: 5,675.82 km² (R8. 1.1:全国26位)
人 口: 1,334,841 人 (R2.10.1:全国28位)
せ たいすう
世帯数: 601,402 世帯 (R2.10.1:全国26位)
1人当たり県民所得: 2,865,000円
(R5年度)

愛媛の歌

作詞 岩本義孝
作曲 中田喜直

明るく力強くそして美しく = 108 拍



1 うみがある やまがある そらにひかりがあふれてる

2 はながある うたがある あいのこころがさいでいる



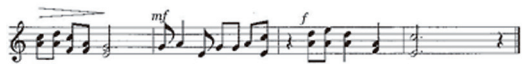
みちがある かわがある いよのことばがながれてる

ゆめがある あすがある あかるいきほうがそだってる



ふるさとふるさと わがえひめ ふたかなしぜんが

ふるさとふるさと わがえひめ かがやくぶんかが



あふれてる あついちしおが ながれてる

さいでいる わかいちからが そだってる

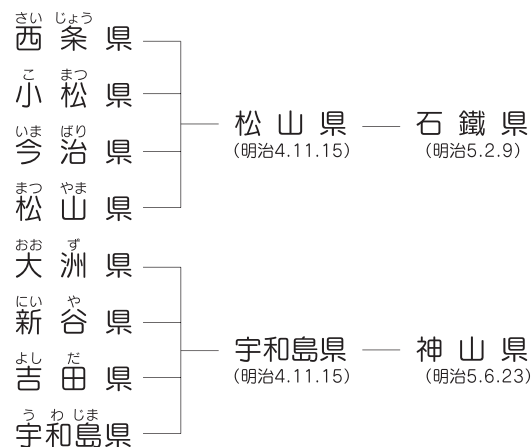
一 海がある 山がある
空にひかりがあふれてる
道がある 川がある
伊予のことばが流れてる
ふるさと ふるさと わが愛媛
ゆたかな自然が あふれてる
あつい血潮が 流れてる

二 花がある 歌がある
愛の心が咲いている
夢がある あすがある
明るい希望が育ってる
ふるさと ふるさと わが愛媛
かがやく文化が 咲いている
若い力が 育ってる

1 愛媛県のおいたち

「愛媛」という県名は、国の成り立ちについて奈良時代に書かれた
歴史書古事記の国生みの神話にでてくる「愛比売」にちなんでいます。
江戸時代の「伊予国」は、8つの藩と幕府直轄の天領に分かれており、
8つの藩は「伊予八藩」と呼ばれていましたが、明治4(1871)年7月の
廃藩置県で、「伊予八県」となりました。

その後、石鐵・神山の2県になり、さらに明治6(1873)年2月20日、
両県が合併して「愛媛県」が誕生しました。



2月20日は
えひめけんせいほつそくきねんび
愛媛県政発足記念日
です。



その後、明治9(1876)年から明治21(1888)年の間(※)は、
香川県と合併して「愛媛県」と名乗りましたが、再び分離し、現在まで
伊予国1国の区域で「愛媛県」となっています。

※明治9年8月21日 香川県と合併
明治21年12月3日 香川県を分離

